

IT Automation エクスポート/インポート 【座学編】

※本書では「Exastro IT Automation」を「ITA」として記載します。

Exastro IT Automation Version 1.9 Exastro developer

Exastro

目次

- 1. はじめに
 - 1. 本書について
- 2. メニューエクスポート/メニューインポート機能
 - 1. 概要
 - 2. メニュー概要
 - 3. 作業の流れ
 - 4. 各メニューの説明
- 3. Excel一括エクスポート/インポート機能
 - 1. 概要
 - 2. メニュー概要
 - 3. 作業の流れ
 - 4. <u>各メニューの説明</u>

1. はじめに

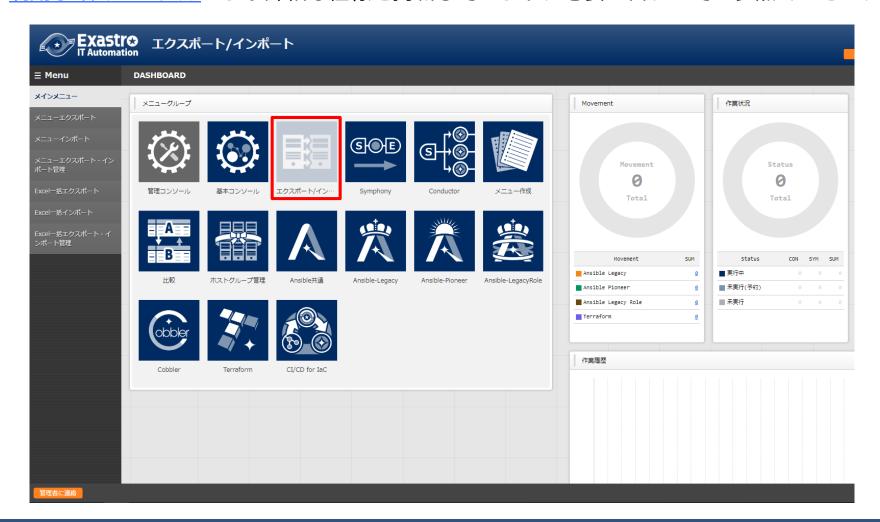




1.1 はじめに

本書について

本書では「エクスポート/インポート」について説明しております。 <u>利用手順マニュアル</u>により詳細な仕様を掲載しています。必要に合わせてご参照ください。



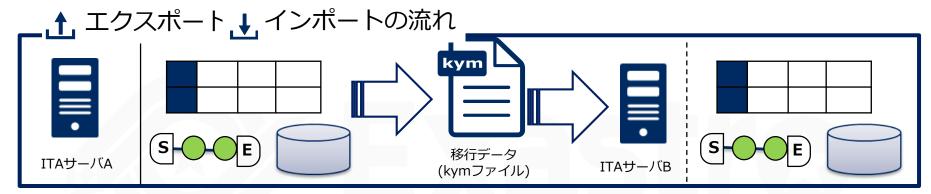
2. メニューエクスポート/メニューインポート機能



2.1 概要

■メニューエクスポート/メニューインポート機能の概要

「メニューエクスポート/メニューインポート」機能を使用することで、ITAに登録したデータ(パラメータシート、Conductor、Playbook等)をメニュー単位に別のITAサーバへ移行することが可能です。インポート時、既存の同一メニューは全体が置き換えられます。



使用例



本番環境の「ITAサーバB」で必要な メニューだけをテスト環境から移行したい。



No No		項目G 項目D				項	項目	
						項目F		
No	項目A		項目B		項目C			
1	AAA		aaa		1	11		
2	BBB		bbb		222		Ш	
3	ccc		ccc		3	33	1	





N	項目[E 項目
Vo	項目A	項目B	項目C
1	AAA	aaa	111
2	BBB	bbb	222
3	CCC	ccc	333

2.2 メニュー概要

メニュー概要

エクスポート/インポート機能について、各メニューの機能を紹介します。

メイ	1	<u>v —</u>	7	_
			_	

メニューエクスポート

メニューインポート

エクスポート・インポート管 理 ------ メニューを選択してエクスポートできます。

------ 「メニューエクスポート」でエクスポートした ファイルをインポートできます。

------ 実行したエクスポート・インポートの状況確認や データのダウンロードができます。

2.3 作業の流れ

作業の流れ

メニューエクスポート/メニューインポート作業の流れは以下の通りです。 実習編では各作業をより詳細に扱っておりますので、合わせてご確認ください。

1. エクスポートする

メニューエクスポート

2. kymファイルをダウンロードする メニューエクスポート/インポート管理

3. インポートする

メニューインポート



4. インポートを確認する

メニューエクスポート/インポート管理

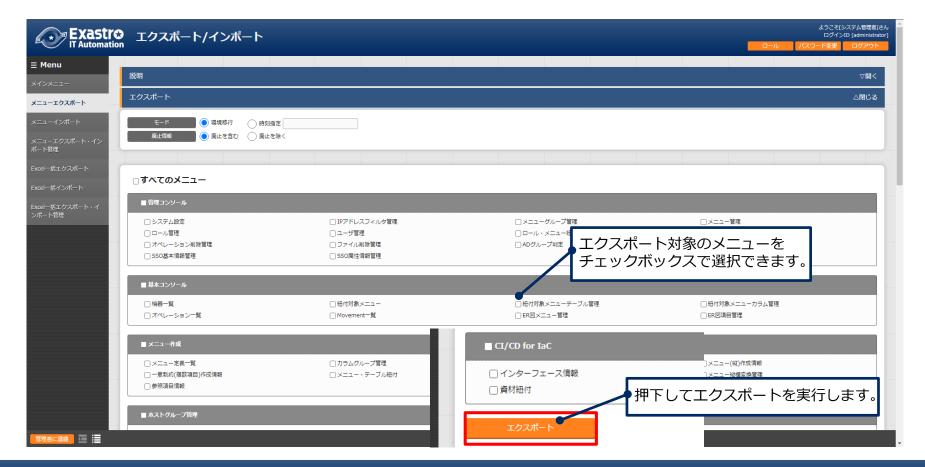
2.4 各メニューの説明(1/3)

メニューエクスポート

メニューが一覧で表示されており、必要なメニューを選択してエクスポートできます。 「モード」はインポートする際に既存データをすべて削除してデータを上書きするか,インポート時、指定した時刻以降に

イモート」はインホートする際に既存ナータをすべて削除してナータを工書さするか。インホート時、指定した時刻以際入力されたデータを各メニューの一意項目 (ID、No 等)を基に挿入・上書きするか指定します。

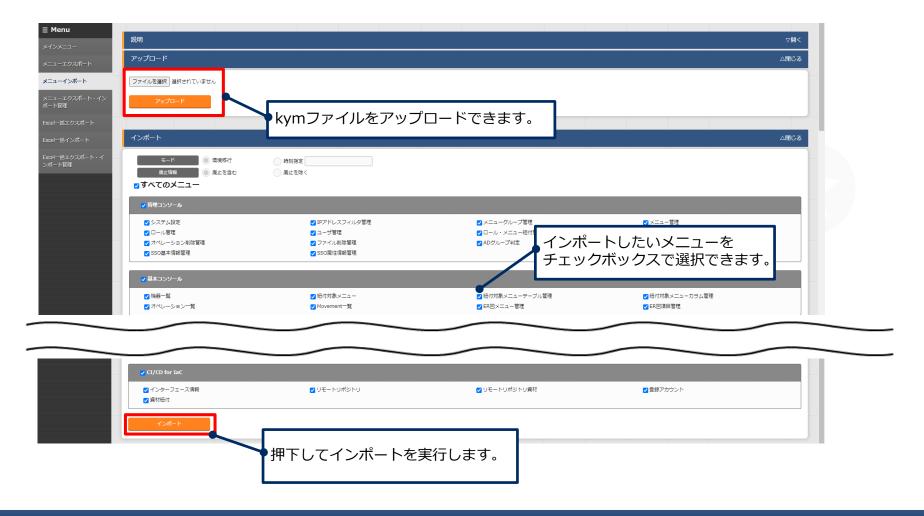
「廃止情報」は上記「モード」でインポートする際に、廃止状態のデータを含むすべてのデータでインポートするか、除い たデータでインポートするか指定します。



2.4 各メニューの説明(2/3)

メニューインポート

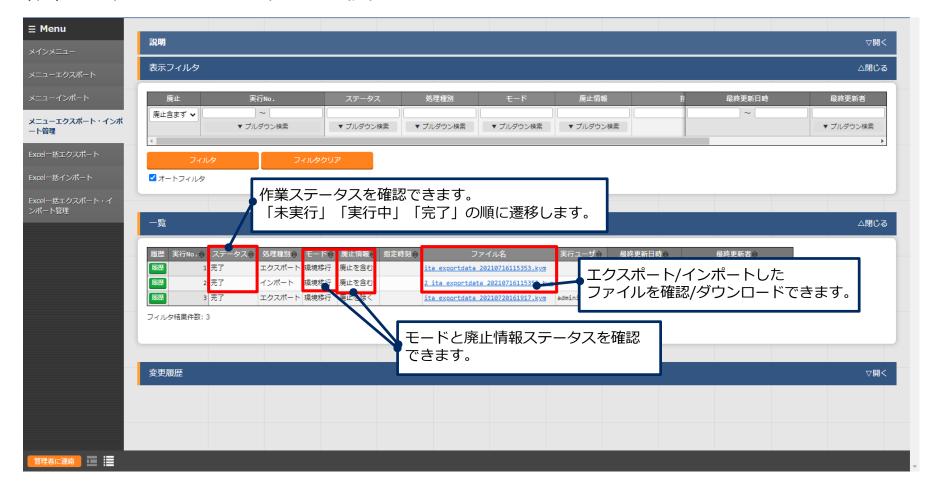
「メニューエクスポート」メニューでエクスポートしたデータをアップロードして、 必要なメニューをインポートできます。



2.4 各メニューの説明(3/3)

メニューエクスポート/インポート管理

実行したエクスポート/インポートの情報を確認できます。 作業の進行ステータスの確認や、移行データのダウンロードができます。



3. Excel一括エクスポート/Excel一括インポート機能



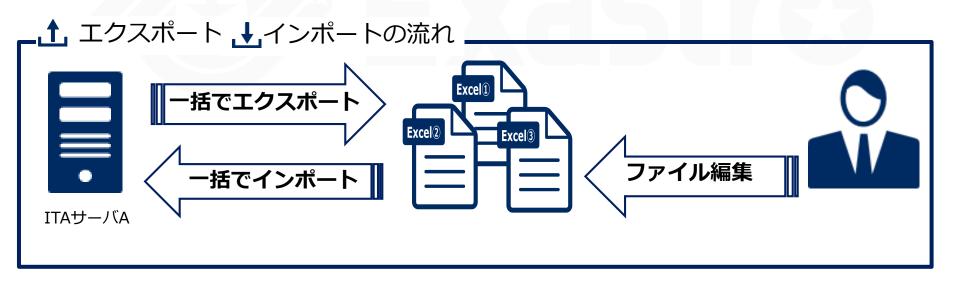
3.1 概要

Excel一括エクスポート/Excel一括インポートの概要

Excel一括エクスポート/Excel一括インポート」機能を使用することで、各メニューでダウンロードできるExcelファイル(※)を複数のメニューに対して一括でダウンロード、アップロードすることが可能です。

※各メニューの表示/一覧セクションのExcel出力を押下することでITAに登録している大量の データをExcel形式でダウンロード可能です。

そのExcelのデータを更新しITAにアップロードすることで、メニュー単位に複数のレコードを まとめてアップロードすることが可能です。



3.2メニュー概要

メニュー概要

Excel一括エクスポート/Excel一括インポート機能について、各メニューの機能を紹介します。

メインメニュー

Excel一括エクスポート

Excel一括インポート

Excel一括エクスポート・インポート管理

------ 必要なメニューを選択してエクスポートできます。

------ 編集したExcelファイルを一括でインポートできます。

______ 実行したエクスポート・インポートの状況確認や データのダウンロードができます。

3.3 作業の流れ

作業の流れ

Excel一括エクスポート/Excel一括インポート作業の流れは以下の通りです。 実習編では各作業をより詳細に扱っておりますので、合わせてご確認ください。

1. エクスポートする

Excel一括エクスポート

2. zipファイルをダウンロードする

Excel一括エクスポート/インポート管理

3. ダウンロードしたファイルを解凍し編集を行い保存する

V

Excel一括インポート

4. インポートする

5. インポートを確認する

Excel一括エクスポート/インポート管理

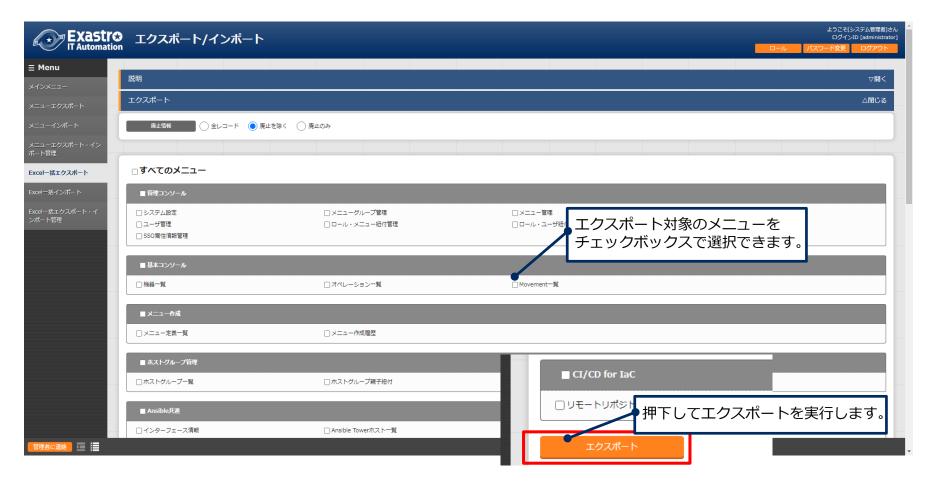
15

3.4 各メニューの説明(1/4)

Excel一括エクスポート

メニューが一覧で表示されており、必要なメニューを選択してエクスポートできます。

「廃止情報」は廃止状態のデータを含むすべてのデータでインポートするか、除いたデータでインポート するか指定します。



3.4 各メニューの説明(2/4)

Excel一括インポート

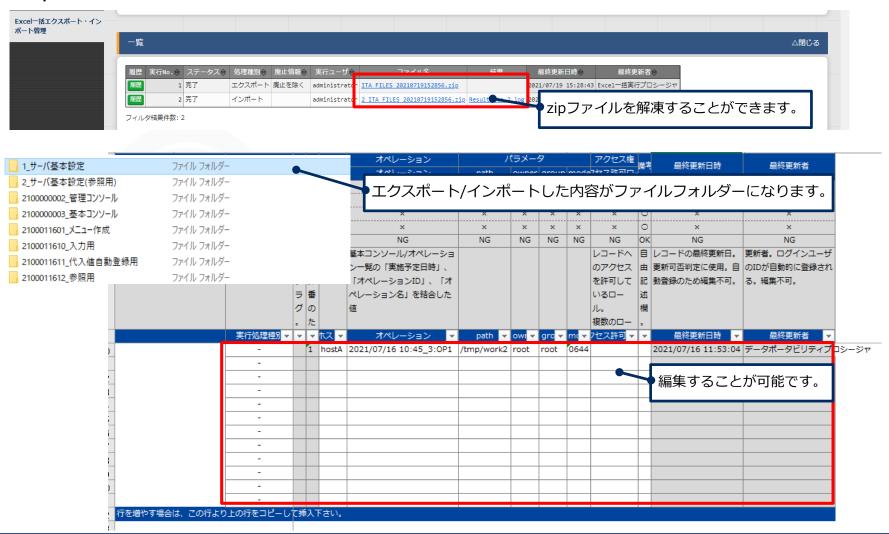
「Excel一括エクスポート」メニューでエクスポートしたデータをアップロードして、 必要なメニューをインポートできます。



3.4 各メニューの説明(3/4)

Excel一括エクスポート・インポート管理

zipファイルを解凍し、登録編集することができます。



3.4 各メニューの説明(4/4)

Excel一括エクスポート・インポート管理

実行したExcel一括エクスポート/Excel一括インポートの情報を確認できます。 作業の進行ステータスの確認や、移行データのダウンロードができます。

